厚生労働省 ひと、くらし、みらいのために Ministry of Health, Labour and Welfare

フィードバック票の活用に当たっての留意事項について

厚生労働省老健局老人保健課

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

目次

○　本資料では、フィードバック票活用に当たってご留意いただきたい点や、各フィードバック票の集計条件及び集計に用いた項目について説明をしています。

はじめに

（１）フィードバック票の活用に当たっての留意事項について

（２）フィードバック票の表示方法

全加算共通の留意事項

（１）フィードバック票の自施設の集計結果の欄が空欄となる場合について

（２）①フィードバック票の表示について

（２）②事業所フィードバック票の「積み上げ棒グラフ」、「折れ線グラフ」の表示について

（３）①フィードバック票の集計条件等

（３）②事業所フィードバック票の集計条件等

目次

各加算について

（１）科学的介護推進体制加算（事業所フィードバック）

（２）栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算（事業所フィードバック）

（３）褥瘡マネジメント加算・褥瘡対策指導管理（事業所フィードバック）

（４）個別機能訓練加算（Ⅱ）（事業所フィードバック）

（５）ADL維持等加算（事業所フィードバック）

（６）リハビリテーションマネジメント加算等（事業所フィードバック）

（７）排せつ支援加算（事業所フィードバック）

（８）自立支援促進加算（事業所フィードバック）

（９）かかりつけ医連携薬剤調整加算・薬剤管理指導（事業所フィードバック）

（１０）口腔衛生管理加算（Ⅱ）（事業所フィードバック）

（１１）口腔機能向上加算（Ⅱ）（事業所フィードバック）

- はじめに

（１）フィードバック票の活用に当たっての留意事項について

2022/5/30　初版作成
2023/3/30　第２版
2023/5/12　第３版
2023/6/30　第４版
2023/7/21　第５版
2023/12/6　第６版

○ すべての加算について、事業所フィードバック票・利用者別フィードバック票の掲載を開始しました。

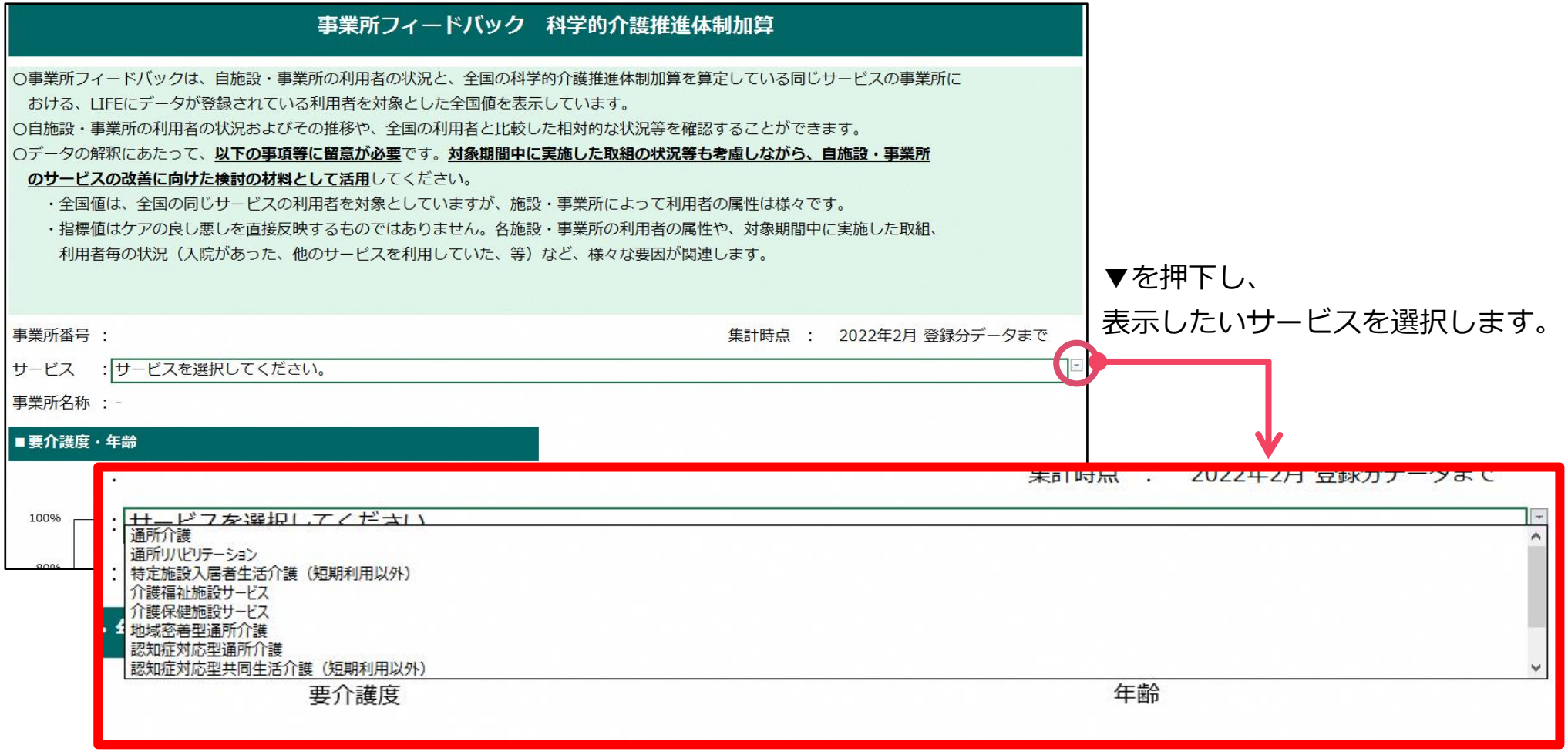
○ 加算の様式に含まれている項目のうち、一部を抽出して、フィードバックを行っています。

○ 本資料では、主だった留意事項を掲載しています。事業所における入力に問題がない場合でも、数百万人の集計を一気に行っているため、システムエラー等により通常では考えにくい集計結果や事業所の実態と異なる集計結果になる可能性があります。

○ これらのフィードバック票に係る課題については、皆様からどのようなエラーが発生しているかを教えていただきながら随時対応いたします。フィードバックをPDCAサイクルにご活用いただく際には、本資料をご確認いただき、可能な範囲でご活用ください。

○ なお、フィードバックの読み方や解釈の仕方を記載した「科学的介護情報システム（LIFE）フィードバック活用の手引き」は**こちら**からダウンロードできます。

（２）フィードバック票の表示方法



▼を押下し、
表示したいサービスを選択します。

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- 全加算共通の留意事項

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（１）フィードバック票の自施設の集計結果の欄が空欄となる場合について

○　「介護保険最新情報Vol.1077」（令和４年５月17日厚生労働省事務連絡）のとおり、一部の事業所においては、履歴が上書きされているため、事業所フィードバック票・利用者別フィードバック票の両方について、自施設のフィードバック票の各項目欄が空欄となりますので、予めご了承いただけますようお願いいたします。

○　集計の都合上、猶予措置等を利用して、「利用者情報登録」を行った後に、利用者情報登録を行った月以前にさかのぼって様式情報を入力した場合に、当該様式情報が集計対象外となってしまいます。これにより、事業所フィードバック票・利用者別フィードバック票の両方について、自施設のフィードバック票の各項目欄が空欄となる場合や集計対象となる利用者数が少なくなる場合があります。今後の改修において見直しを行う予定ですが、予めご了承いただけますようお願いいたします。

※　例えば、

・４月から科学的介護推進体制加算の算定を開始し、７月にLIFEのシステムが利用できるようになり、
・７月25日に「利用者情報登録」を行った後に、各利用者の４～７月評価分の様式情報を登録した場合、
・利用者情報登録を行った月以前にさかのぼって入力された様式情報は集計対象外になります。

利用者情報登録	様式登録					
	４月評価分	５月評価分	６月評価分	７月評価分	８月評価分	・・・
利用者Ａ ７月25日に登録	４月１日評価分として ８月５日に入力 **集計対象外**		６月１日評価分として ８月５日に入力 **集計対象外**	７月15日評価分として ８月５日に入力 **集計対象になる**		
利用者Ｂ ７月25日に登録		５月10日評価分として ８月５日に入力 **集計対象外**		７月25日評価分として ８月５日に入力 **集計対象になる**		
利用者Ｃ 8月5日に登録				７月30日評価分として ８月５日に入力 **集計対象外**		

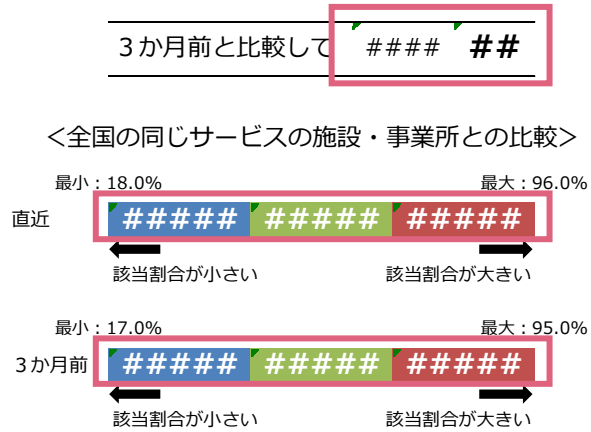
※　事業所フィードバック票は、事業所単位の集計結果です。全国の同じサービスの施設・事業所における、自施設・事業所の相対的な「位置」や、自施設・事業所の利用者の状態の「変化」が示されています。
※　利用者別フィードバック票は、各利用者について、それぞれの加算の項目毎に原則として６か月前（又は３か月前）と直近のデータ、及び２時点間の「変化」が矢印で示されています。
※　かかりつけ医連携薬剤調整加算・薬剤管理指導は事業所フィードバック票のみ集計されます。

（２）①フィードバック票の表示について

本フィードバックの集計において、自施設・事業所の該当データがない場合、事業所フィードバック票では「＃＃＃」、データシートでは「#VALUE!」、利用者別フィードバック票では「－」や「＃＃＃」と表示されます。

【事業所フィードバック票における表示イメージ】

低栄養状態のリスクレベルが「中」以上の利用者の割合



【データシートにおける表示イメージ】

低栄養状態のリスクレベルが「中」以上の利用者の割合

			３か月前	直近
自施設・事業所	対象者数		-	-
	該当者数		-	-
	該当割合（該当者数÷対象者数）		#VALUE!	#VALUE!
全国（同じサービス）	対象者数		90000	95000
	該当者数		50000	60000
	該当割合（該当者数÷対象者数）		55.6%	63.2%
	該当割合の四分位数	最大値	95.0%	96.0%
		第３四分位数	91.0%	92.0%
		第２四分位数（中央値）	55.0%	60.0%
		第１四分位数	34.0%	33.0%
		最小値	17.0%	18.0%

（２）①フィードバック票の表示について

本フィードバック票において、端末によってExcel上で文字が見切れる、印刷範囲がずれるなど表示が崩れることがあります。事業所様でExcelの行の高さや列幅を変える等、加工・成形の試行をお願いいたします。

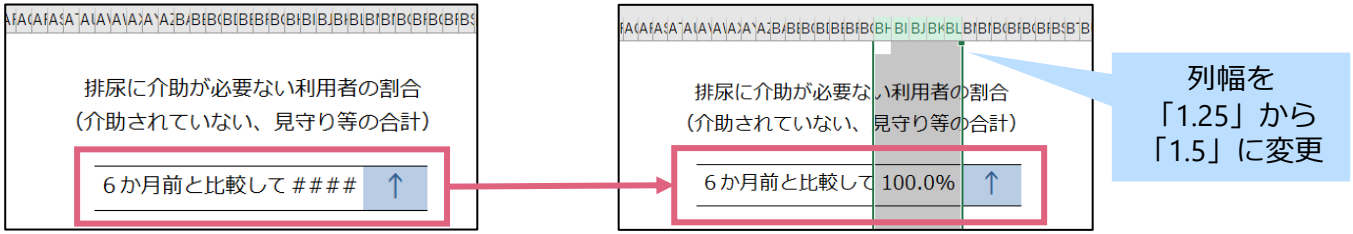
※下記でお示ししている列幅・行の高さはあくまで一例です。お使いの端末の設定等によって、適切な列幅・行の高さは異なりますので、お手元で調整いただけますようお願いいたします。

※行や列の削除・追加は集計結果の値に影響を及ぼす可能性がございますので、できる限り行の高さや列幅を変更することで調整ください。

【事業所フィードバック票における加工例】

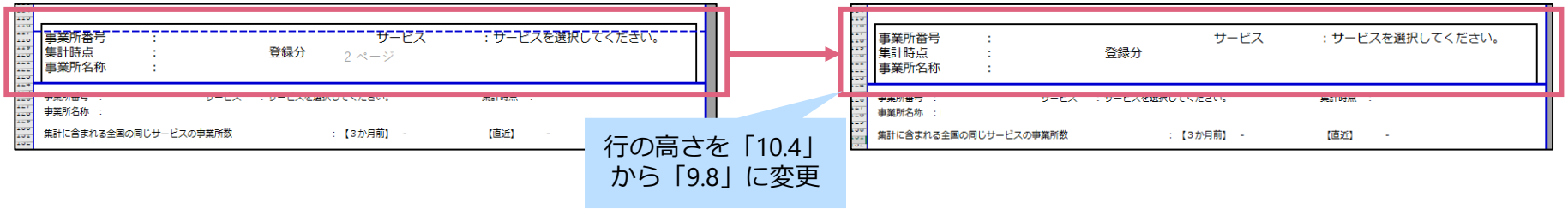
例：排せつ支援加算の「排尿に介助が必要ない利用者の割合（介助されていない、見守り等の合計）」

＜加工前：左図＞「６か月前と比較して」の割合の数値が存在するはずだが、表示が「＃＃＃＃」となってしまっている
＜加工後：右図＞列の幅を「1.25」から「1.5」に変更することで、「６か月前と比較して」の割合の数値が表示されるようになった



例：リハビリテーションマネジメント加算等の１ページ目の印刷範囲（改ページ位置）

＜加工前：左図＞１ページ目の末尾の部分が印刷範囲から外れてしまっている
＜加工後：右図＞行の高さを「10.4」から「9.8」に変更することで、１ページ目のすべての内容が印刷範囲内に収まった

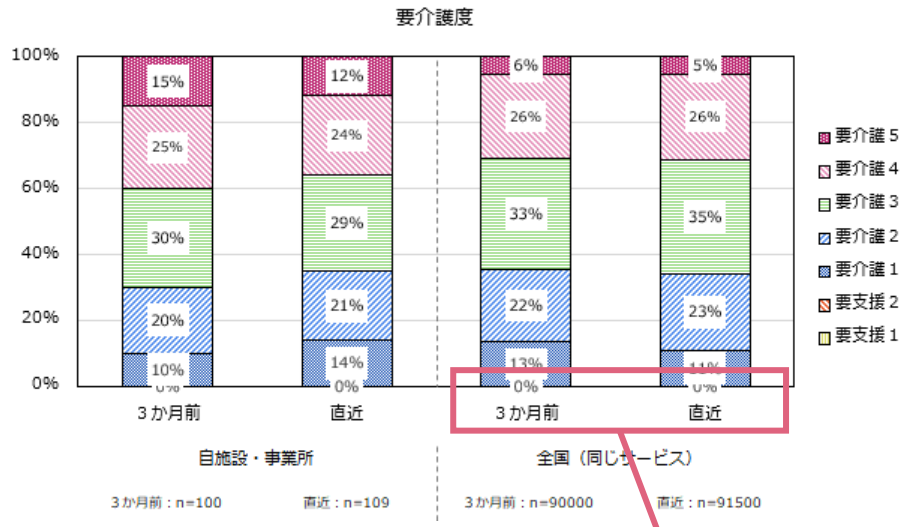


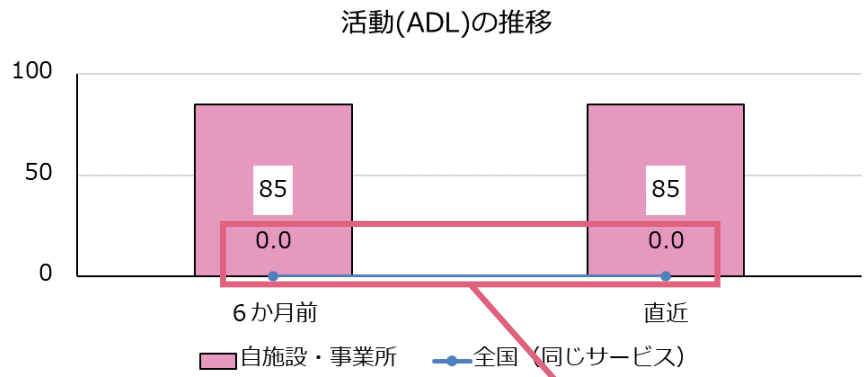
（２）②事業所フィードバック票の「積み上げ棒グラフ」、「折れ線グラフ」の表示について

事業所フィードバック票に含まれる「積み上げ棒グラフ」、「折れ線グラフ」について、Excelの仕様により、ある区分に対する割合が小さい場合、データラベルが重なって見えることがあります。それぞれの区分の数値を知りたい場合には、データシートを参照するか、データラベルを移動させてください。
また、ある区分の割合が0%、又はデータがない場合であっても、「積み上げ棒グラフ」、「折れ線グラフ」に「０％」と表示されます。

例：栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算の「要介護度」（左図）、ADL維持等加算の「活動（ADL）の推移」（右図）

【フィードバック票における表示イメージ】





【データシートにおける表示イメージ】

該当割合（該当者数÷対象者数）	要支援１	0.0%	0.0%
	要支援２	0.0%	0.0%
	要介護１	10.0%	13.8%
	要介護２	20.0%	21.1%
	要介護３	30.0%	29.4%
	要介護４	25.0%	23.9%
	要介護５	15.0%	11.9%

全国（同じサービス）	対象者数			-
	平均値		-	-
	平均値の四分位数	最大値	-	-
		第３四分位数	-	-
		第２四分位数（中央値）	-	-
		第１四分位数	-	-
		最小値	-	-

（３）①フィードバック票の集計条件等

対象月の考え方（科学的介護推進体制加算 事業所フィードバック票の場合）

集計時点を起点として、集計時点の月を含む過去６か月間の確定データから利用者毎に最新の確定データ（「直近」）を取得し（下表の★）、さらに、「直近」時点を起点として、「直近」時点より前の６か月間の確定データから最古（「６か月前」）の確定データを取得しています（下表の■）。なお、下表の●は集計に用いない確定データです。

そのため、グラフ上の「６か月前」の欄には、６か月前ではないデータが入ることがありますので、ご留意ください。

※　下表の利用者Cの場合、2021年11月を「直近」データとして扱い、その4か月前の2021年7月を「6か月前」データとして扱います。

・集計時点：2022年4月分のデータ登録終了時（2022年5月10日までに登録されたデータが対象）

	2021年									2022年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
利用者A	●						■						★		
利用者B		■						★							
利用者C	●			■			●	★							

・集計時点：2022年5月分のデータ登録終了時（2022年6月10日までに登録されたデータが対象）

	2021年									2022年					
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
利用者A	●						■						★		
利用者B		●						■						★	
利用者C	●			●			●	■						★	

（３）①フィードバック票の集計条件等

対象月の考え方（科学的介護推進体制加算　事業所フィードバック票以外）

○ 少なくとも６か月に１回のデータ提出が要件に含まれる加算の場合（ADL維持等加算）

「6か月前」と「直近」のそれぞれの時点で集計対象データが存在する者を集計対象者とします。

○ 少なくとも３か月に１回のデータ提出が要件に含まれる加算の場合

（栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算、褥瘡マネジメント加算・褥瘡対策指導管理、個別機能訓練加算（Ⅱ）、リハビリテーションマネジメント加算等、排せつ支援加算※、自立支援促進加算、口腔衛生管理加算（Ⅱ）、口腔機能向上加算（Ⅱ））

「３か月前」と「直近」のそれぞれの時点で集計対象データが存在する者を集計対象者とします。

例：少なくとも３か月に1回のデータ提出が要件に含まれる加算の場合

		2021年				2022年					
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
P1	集計対象					■	●		★		
P2	集計対象			■		●	★				
P3	集計対象						■		★		
P4	集計対象	●		■							
P5	集計対象			●				★			

★：直近の確定データ
■：過去分の確定データ
●：集計に用いない確定データ

赤枠：集計時点からの直近範囲
青枠：直近からの過去分範囲
紫枠：直近がない場合の過去分範囲

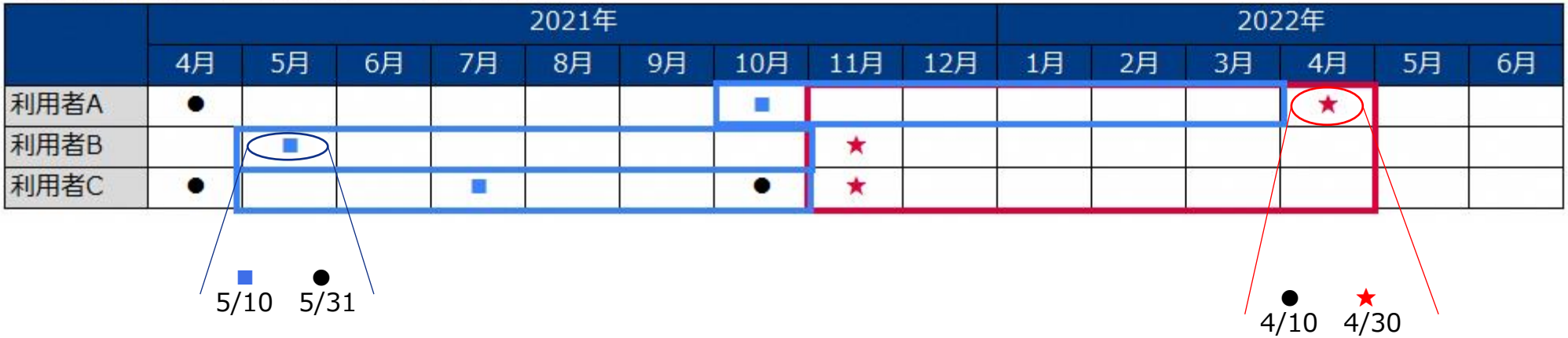
※ 排せつ支援加算については利用者毎に特別な排せつ支援の必要性に応じてデータ提出の頻度が異なります（LIFEの入力方法に関するQ&A（各加算について）Ｑ２－11参照）

（３）①フィードバック票の集計条件等

対象月を判断する項目（ADL維持等加算以外）

「評価日」を用いて、それぞれの様式がどの月のデータに属するかを判定します。
同一月に複数のデータがある場合には、「評価日」が最も新しい又は最も古い様式を採用します。

・集計時点：2022年4月分のデータ登録終了時（2022年5月10日までに登録されたデータが対象）



５月が「６か月前」のデータとなる場合、
評価日が5/10のデータと評価日が5/31のデータがあったときは、
より古い5/10評価のデータを「６か月前」のデータとして採用します。

４月が「最新」のデータとなる場合、
評価日が4/10のデータと4/30のデータがあったときは、
より新しい4/30評価のデータを「最新」のデータとして採用します。

対象月を判断する項目（ADL維持等加算）

「初回確定日」を用いて、ｎ月1日～ｎ月末日のデータを「ｎ月」のデータと判断します。

（３）①フィードバック票の集計条件等

フィードバック票をダウンロードできる事業所

「Ｘ年Ｙ月登録分データまで」のフィードバック票をダウンロードすることができる事業所は、Ｘ年Ｙ＋1月10日時点で該当の加算の「確定」登録されたデータが存在する事業所となります。

※　例えば、科学的介護推進体制加算の場合、「2022年４月登録分まで」のフィードバック票をダウンロードすることができる事業所は、2022年５月10日時点で科学的介護推進体制加算の「確定」登録されたデータが存在する事業所となります。

（３）②事業所フィードバック票の集計条件等

集計対象者の考え方

○ 科学的介護推進体制加算の場合、「６か月前」と「直近」の両時点の集計対象データが存在する者を集計対象者とします。そのため、自施設において、「６か月前」と「直近」の両時点の集計対象データが存在する集計対象者がいない場合には、自施設のデータは空欄となります。

○ 上記以外の加算（少なくとも6（3）か月に１回のデータ提出が要件に含まれる加算）の場合、「６（3）か月前」と「直近」のそれぞれの時点で集計対象データが存在する者を集計対象者とします。

○ ただし、かかりつけ医連携薬剤調整加算・薬剤管理指導については、過去3か月間に「退所時情報」が「該当有り」で登録された利用者を集計対象者としています。

「全国」値の集計対象者の考え方

○ 科学的介護推進体制加算の場合、集計時点の６か月前に集計対象となる加算を算定している事業所において、「６か月前」と「直近」の両時点の集計対象データが存在する者を集計対象者としています。

○ 上記以外の加算の場合、加算の算定状況を考慮せず、「６（3）か月前」と「直近」のそれぞれの時点で集計対象データが存在する者を集計対象者としています。

（３）②事業所フィードバック票の集計条件等

「全国」にグラフが表示されるサービス種別

○ 該当の加算を算定できるサービス種別については、算定の有無にかかわらず、「全国」の欄に全国集計値のグラフが表示されます。

○ 加算の対象でないサービス種別でLIFEにデータ入力をした施設・事業所については、自施設・事業所のグラフのみの表示となり、「全国」の欄には全国集計値のグラフが表示されません。

「（参考）介護報酬の算定状況」のシートについて：集計時点の考え方

○ 「（参考）介護報酬の算定状況」は、科学的介護推進体制加算についてのみ、フィードバック票の参考情報として提供しています。そのほかの加算については、本シートはありません。

○ 科学的介護推進体制加算の事業所フィードバック票に掲載されている「（参考）介護報酬の算定状況」の集計時点については、介護レセプト情報が介護保険総合データベースに蓄積され集計可能となるまでに一定時間を要することから、フィードバック票の集計時点の６か月前のサービス提供分を集計しています。
例えば、フィードバック票の集計時点が「2022年２月登録分まで」の場合、介護報酬の算定状況は、「2021年９月サービス提供分」を集計しています。

○ フィードバック票の「（参考）介護報酬の算定状況」のシートの欄に以下の誤記がございます。今後の改修で対応を行う予定です。
　誤：「認知症対応型通所介護」　正：「認知症対応型共同生活介護」

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （１）科学的介護推進体制加算（事業所フィードバック）

（2022年5月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（１）フィードバック票の集計条件等

各月で集計対象とするデータの考え方（科学的介護推進体制加算の場合）

○　一つの様式を複数回に分けて「新規登録」として提出している場合（履歴を確認したときにデータが複数に分かれている場合）は、集計時にデータの統合を行っていないため、データの一部がフィードバックに活用されませんのでご了承ください。

例えば、５月が「６か月前」のデータとなるときに

・5/10にADL等を評価し、「新規登録」で提出した後、
・5/31に服薬情報を評価し、「新規登録」で提出した場合、
※　LIFEで履歴を確認すると、5/10のデータと5/31のデータの二つに分かれてしまいます。この場合、5/10に評価して提出したデータ（ADL等）のみが集計され、5/31に評価して提出したデータ（服薬情報）は集計に使用されません。

一方、

・5/10にADL等を評価し、「新規登録」で提出した後、
・5/31に服薬情報を評価し、5/10に提出したデータを「修正」する形で提出した場合、
※　LIFEで履歴を確認すると、5/10のデータと5/31のデータが一つにまとまります。この場合は、5/10に評価して提出したデータ（ADL等）と5/31に評価して提出したデータ（服薬情報）の両方が集計に使用されます。

○　データの提出を行う場合には、可能であれば「一時保存」や「修正」を用いて、必要な情報の履歴が一つにまとまるようにご提出いただきますようお願いいたします。

（１）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

服薬情報

○ 「服薬情報」については、処方期間等は考慮せずに「直近」と「6か月前」に入力された薬剤を集計しています。そのため、データ提出とデータ提出の間の処方履歴もご提出いただいている場合には、集計時点において実際に処方されている薬剤数より多い薬剤数が計上されます。なお、データ提出とデータ提出の間の処方履歴については、提出することが望ましいとしていますが、提出しなくても差し支えありません。

○ 具体的には次スライド以降に記載するようなケースが考えられます。

○ なお、集計に当たっては、入力が任意である「剤形コード」を「内服」と入力した薬剤のみを集計しているため、「剤形コード」を入力していない場合は集計されません。

（１）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

例１：薬Aは5/30で処方終了し、薬Bは6/20に薬Cに切り替え、薬Dと薬Eは7月に1週間のみ処方している場合

	4月（データ提出）	5月	6月	7月	8月	9月	**10月**（データ提出）
薬A	4/1～5/30まで処方 →						
薬B	4/1～6/20まで処方 →						
薬C			6/20～処方 →				
薬D				7/3～7/9まで処方 →			
薬E				7/3～7/9まで処方 →			

4月の入力	10月の入力
薬A（4/1～処方）	薬A（～5/30まで処方）
薬B（4/1～処方）	薬B（～6/20まで処方）
	薬C（6/20～処方）
	薬D（7/3～9まで処方）
	薬E（7/3～9まで処方）

上図のような処方を行った場合に、4月と10月に左図のように、過去の処方履歴を含めてデータ提出すると、
実際に処方している薬剤は
　4月：2剤（A,B）　10月：1剤（Cのみ）　ですが、
フィードバックでは登録されている薬剤をそのまま集計するため
　4月：2剤（A,B）　10月：5剤（A,B,C,D,E）
と扱われます。
※1剤減薬していますが、3剤増薬として集計されます。

（１）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

例２：4月時点で処方していた4つの薬剤を10月までの間に全て切替(A～DをA′~D′に切替)

	4月 **（データ提出）**	5月	6月	7月	8月	9月	**10月** **（データ提出）**
薬A	4/1～5/20まで処方 →						
薬A´			5/20～で処方（薬Aから切替） →				
薬B	3/9～5/20まで処方 →						
薬B´			5/20～処方（薬Bから切替） →				
薬C	4/1～6/10まで処方 →						
薬C´			6/10～処方（薬Cから切替） →				
薬D	2/1～7/1まで処方 →						
薬D´				7/1～処方（薬Dから切替） →			

4月の入力	10月の入力
薬A（4/1～処方）	薬A （～5/20まで処方）
	薬A´（5/20～処方）
薬B（3/9～処方）	薬B （5/20まで処方）
	薬B´（5/20～処方）
薬C（4/1～処方）	薬C （～6/10まで処方）
	薬C´（6/10～処方）
薬D（2/1～処方）	薬D （～7/1まで処方）
	薬D´（7/1～処方）

上図のような処方を行った場合に、4月と10月に左図のように、過去の処方履歴を含めてデータ提出すると、
実際に処方している薬剤は、
４月：４剤(A,B,C,D)、10月：４剤(A′,B′,C′,D′)ですが、
フィードバックでは登録されている薬剤をそのまま集計するため
４月：４剤(A,B,C,D)、10月：８剤(A,B,C,D,A′,B′,C′,D′)
と扱われます。
※10月は、実際内服している薬剤数が4剤のところ、8剤と集計されるため、実態と異なる結果となります。
なお、先発医薬品から後発医薬品への切替やメーカーの切替、5mg錠から3mg錠等の成分量の切替等は、いずれも上記のような集計となります。

（１）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

誤嚥性肺炎の発生率

「誤嚥性肺炎の発生率」については、提出された様式の「誤嚥性肺炎の発症・既往」の項目が、６か月前に「なし」と登録された利用者のうち、直近に「あり」と登録された利用者の割合を計算しています。（発症日は考慮しておりません）

そのため、以下のようなケースが想定されます。

2021年4月	5月	**6月**	7月	8月	9月	**10月**
「発症・既往 **なし**」で登録		誤嚥性肺炎発症 「発症・既往 **あり**」で登録 （6月中に治癒）				「発症・既往 **なし**」で登録

⇒6月に発症し、データも提出していますが、10月の集計時点では、４月のデータと比較するため、「誤嚥性肺炎の発生」として計上されません。

2021年４月	5月	6月	7月	8月	9月	**10月**
「発症・既往 **あり**」で登録 （2019年の既往）		誤嚥性肺炎発症 （6月中に治癒）				「発症・既往 **あり**」で登録 （2021年4月～10月の発症）

⇒4月～10月に発症しているというデータを提出していますが、10月の集計時点では、4月提出時の既往が「あり」のため「誤嚥性肺炎の発生」として計上されません。「6か月前」のデータで「誤嚥性肺炎の発症・既往」が「なし」となっていないと、その後誤嚥性肺炎の情報を提出して頂いても集計対象にはなりません。

（１）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

褥瘡の新たな発生率

「褥瘡の新たな発生率」については、提出された様式の「褥瘡の有無」の項目が、６か月前に「なし」と登録された利用者のうち、直近に「あり」と登録された利用者の割合を計算しています。そのため、４月と10月のデータを集計する場合、5月～9月のデータを提出していただいても集計対象にはなりません。

そのため、以下のようなケースが想定されます。

4月	**5月**	6月	7月	8月	9月	**10月**
「褥瘡**なし**」で登録	褥瘡発生 「褥瘡**あり**」で登録 (10月までに治癒)					「褥瘡**なし**」で登録

⇒５月に発症しデータも提出していますが、10月の集計時点では、４月のデータと比較するため、新たな発生として計上されません。

4月	5月	**6月**	7月	8月	9月	**10月**
「褥瘡**あり**」で登録		褥瘡治癒 「褥瘡**なし**」で登録			新たに 褥瘡発生	「褥瘡**あり**」で登録

⇒６月に褥瘡が治癒しデータも提出していますが、10月の集計時点では、４月のデータと比較するため、新たな発生として計上されません。

（１）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
要介護度	要介護度 （利用者情報）	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5の各区分の該当者数÷対象者数
年齢	利用者生年月日 （利用者情報）	直近において本項目にデータが登録されている利用者 ※40歳未満、又は150歳より大きいものは除外 ※年齢は「評価日」時点で算出	65歳未満、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳～79歳、80歳～84歳、85歳～89歳、90歳以上のいずれかに該当する利用者	65歳未満、65歳～69歳、70歳～74歳、75歳～79歳、80歳～84歳、85歳～89歳、90歳以上の各区分の該当者数÷対象者数
障害高齢者の 日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する利用者	自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2の各区分の該当者数÷対象者数
認知症高齢者の 日常生活自立度	認知症高齢者の日常生活自立度	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	自立、Ⅰ、Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳ、Mのいずれかに該当する利用者	自立、Ⅰ、Ⅱa、Ⅱb、Ⅲa、Ⅲb、Ⅳ、Mの各区分の該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
ADL（合計点）	食事 椅子とベッド間の移乗 整容 トイレ動作 入浴 平地歩行 階段昇降 更衣 排便コントロール 排尿コントロール	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	ADLの合計点が20点以下、25点～40点、45点～60点、65点～80点、85点以上のいずれかに該当する利用者	ADLの合計点が20点以下、25点～40点、45点～60点、65点～80点、85点以上の各区分の該当者数÷対象者数
ADLの維持・改善割合	食事 椅子とベッド間の移乗 整容 トイレ動作 入浴 平地歩行 階段昇降 更衣 排便コントロール 排尿コントロール	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	直近のADL（合計点）が6か月前のADL（合計点）より大きい、又は同一の利用者	該当者数÷対象者数
ADLの改善割合	食事 椅子とベッド間の移乗 整容 トイレ動作 入浴 平地歩行 階段昇降 更衣 排便コントロール 排尿コントロール	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	直近のADL（合計点）が6か月前のADL（合計点）より大きい利用者	該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目③

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
ADL（項目別）	食事 椅子とベッド間の移乗 整容 トイレ動作 入浴 平地歩行 階段昇降 更衣 排便コントロール 排尿コントロール	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	本項目の「使用している項目」について、「対象者毎の各項目の点数÷各項目が取り得る最大の点数」の平均 ※本指標では、「割合」ではなく「平均」を表示している
BMI	身長 体重	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者 ※身長の値が10cmより小さい、又は200cmより大きいものは除外 ※体重の値が10kgより小さい、又は200kgより大きいものは除外	BMIが18.5未満、18.5以上20未満、20以上30未満、30以上のいずれかに該当する利用者	BMIが18.5未満、18.5以上20未満、20以上30未満、30以上の各区分の該当者数÷対象者数
体重減少率	体重	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者 ※体重の値が10kgより小さい、又は200kgより大きいものは除外	6か月前と直近を比較して、体重の減少率が3%未満、3%以上10%未満、10%以上のいずれかに該当する利用者 ※体重が増加している場合、「3%未満」に該当するものとして集計	体重の減少率が3%未満、3%以上10%未満、10%以上の各区分の該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目④

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
血清アルブミン値 【施設サービスのみ必須】	血清アルブミン値	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ血清アルブミン値_有無が「無し」ではない利用者 ※血清アルブミン値が0g/dl以下、又は10g/dlより大きいものは除外	血清アルブミン値が3.0g/dl未満、3.0～3.5g/dl、3.6g/dl以上のいずれかに該当する利用者	血清アルブミン値が3.0g/dl未満、3.0～3.5g/dl、3.6g/dl以上の各区分の該当者数÷対象者数
食事摂取量（全体） 【施設サービスのみ必須】	食事摂取量（全体）	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ経腸栄養法・静脈栄養法がいずれも「有り」ではなく、経口摂取が「完全」で登録されている利用者 ※食事摂取量（全体）が0より小さい、又は100より大きいものは除外	食事摂取量（全体）が75%以下、75%超のいずれかに該当する利用者	食事摂取量（全体）が75%以下、75%超の各区分の該当者数÷対象者数
経腸栄養法の利用者の割合 【施設サービスのみ必須】	経腸栄養法	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	経腸栄養法が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
経口摂取の維持割合 【施設サービスのみ必須】	経口摂取	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ６か月前のデータにおいて経口摂取が「一部」又は「完全」のいずれかの利用者	6か月前と直近の両方で、経口摂取が「一部」又は「完全」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
経口摂取になった利用者の割合 【施設サービスのみ必須】	経口摂取	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ6か月前のデータにおいて、経口摂取が「無し」の利用者	6か月前と直近を比較して、経口摂取が「無し」から「一部」、又は「無し」から「完全」となった利用者	該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目⑤

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
低栄養状態のリスクレベル 【施設サービスのみ必須】	低栄養状態のリスクレベル	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	リスクレベルが「低・中・高」のいずれかに該当する利用者	リスクレベルが低・中・高の各区分の該当者数÷対象者数
低栄養状態のリスクレベルの変化 【施設サービスのみ必須】	低栄養状態のリスクレベル	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	6か月前と直近を比較して、低栄養状態のリスクレベルの変化が「悪化・維持・改善」のいずれかに該当する利用者 ※「悪化」：6か月前のリスクレベルより、直近のリスクレベルが高い（低→中、低→高、又は中→高に変化） ※「維持」：6か月前と直近のリスクレベルが同一 ※「改善」：6か月前のリスクいレベルより、直近のリスクレベルが低い（中→低、高→中、又は高→低に変化）	リスクレベルが悪化・維持・改善の各区分の該当者数÷対象者数
食事形態の分布 【施設サービスのみ必須】	食事の形態（コード）	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ経口摂取が「無し」ではない利用者	食事形態が「嚥下訓練食・嚥下調整食・常食」のいずれかに該当する利用者 ※「嚥下訓練食」：食事の形態（コード）が「0j_嚥下訓練食品0j」「0t_嚥下訓練食品0t」のいずれかの利用者 ※「嚥下調整食」：食事の形態（コード）が「1j_嚥下調整食1j」「2-1_嚥下調整食2-1」「2-2_嚥下調整食2-2」「3_嚥下調整食3」「4_嚥下調整食4」のいずれかの利用者 ※「常食」：食事の形態（コード）が「常食」の利用者	食事形態が嚥下訓練食・嚥下調整食・常食の各区分の該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目⑥

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
褥瘡がある利用者の割合 【任意項目】	褥瘡	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	褥瘡が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
褥瘡の新たな発生率 【任意項目】	褥瘡	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	6か月前と直近を比較して、褥瘡が「無し」から「有り」となった利用者	該当者数÷対象者数
口腔の健康状態（施設サービス）	歯・入れ歯が汚れている 歯が少ないのに入れ歯を使っていない むせやすい	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	各項目について「該当有り」の利用者	該当者数÷対象者数
口腔の健康状態（通所・居宅サービス）	硬いものを避け柔らかいものばかり食べる 入れ歯を使っている むせやすい	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	各項目について「該当有り」の利用者	該当者数÷対象者数
誤嚥性肺炎の発生率	誤嚥性肺炎の発症・既往	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	6か月前と直近を比較して、誤嚥性肺炎の発症・既往が「無し」から「有り」となった利用者	該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目⑦

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
認知症 日常的なものごとに関心を示さない	日常的な物事に関心を示さない	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」のいずれかに該当する利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」の各区分の該当者数÷対象者数
認知症 特別な事情がないのに夜中起きだす	特別な事情がないのに夜中起きだす	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」のいずれかに該当する利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」の各区分の該当者数÷対象者数
認知症 特別な根拠もないのに人に言いがかりをつける	特別な根拠もないのに人に言いがかりをつける	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」のいずれかに該当する利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」の各区分の該当者数÷対象者数
認知症 やたらに歩きまわる	やたらに歩きまわる	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」のいずれかに該当する利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」の各区分の該当者数÷対象者数
認知症 同じ動作をいつまでも繰り返す	同じ行動をいつまでも繰り返す	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」のいずれかに該当する利用者	「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」の各区分の該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目⑧

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
DBD13（必須項目）（合計点）	日常的な物事に関心を示さない 特別な事情がないのに夜中起き出す 特別な根拠もないのに人に言いがかりをつける やたらに歩きまわる 同じ動作をいつまでも繰り返す	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	本項目の「使用している項目」それぞれについて、「まったくない・ほとんどない・ときどきある・よくある・常にある」のいずれかに該当する利用者 ※各項目についてコード値に従って下記の通り点数に変換する 0：全くない 1：ほとんどない 2：ときどきある 3：よくある 4：常にある	合計点数の平均値を算出する ※本指標では、「割合」ではなく「平均」を表示している
DBD13（必須項目）の維持・改善割合	日常的な物事に関心を示さない 特別な事情がないのに夜中起き出す 特別な根拠もないのに人に言いがかりをつける やたらに歩きまわる 同じ動作をいつまでも繰り返す	直近と6か月前の両時点において本項目の全ての「使用している項目」にデータが登録されている利用者	直近のDBD13（必須項目）の合計点が6か月前のDBD13（必須項目）の合計点より大きい、又は同一の利用者 ※各項目についてコード値に従って下記の通り点数に変換する 0：全くない 1：ほとんどない 2：ときどきある 3：よくある 4：常にある	該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目⑨

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
Vitality Index（意思疎通）	意思疎通	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	「自分から挨拶する、話し掛ける・挨拶、呼びかけに対して返答や笑顔が見られる・反応がない」のいずれかに該当する利用者	「自分から挨拶する、話し掛ける・挨拶、呼びかけに対して返答や笑顔が見られる・反応がない」の各区分の該当者数÷対象者数
Vitality Index（意思疎通）の変化	意思疎通	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている利用者	6か月前と直近を比較して、意思疎通の変化が「悪化・維持・改善」のいずれかに該当する利用者 ※「悪化」：6か月前の意思疎通が「自分から挨拶する、話し掛ける」かつ、直近の意思疎通が「挨拶、呼びかけに対して返答や笑顔が見られる・反応がない」のいずれか、又は6か月前の意思疎通が「挨拶、呼びかけに対して返答や笑顔がみられる」かつ、直近の意思疎通が「反応がない」 ※「維持」：6か月前と直近の意思疎通の登録内容が同一 ※「改善」：6か月前の意思疎通が「反応がない」かつ、直近の意思疎通が「挨拶、呼びかけに対して返答や笑顔が見られる・自分から挨拶する、話し掛ける」のいずれか、又は6か月前の意思疎通が「挨拶、呼びかけに対して返答や笑顔がみられる」かつ、直近の意思疎通が「自分から挨拶する、話し掛ける」	意思疎通が悪化・維持・改善の各区分の該当者数÷対象者数

（１）フィードバック票の集計に用いている項目⑩

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
利用者一人あたりの内服薬薬剤種類数の分布 【科学的介護推進体制加算（Ⅱ）のみ必須項目）】	薬品コード 剤形コード	直近と6か月前の両時点において本項目にデータが登録されている、かつ剤形コードが「内服」の利用者	内服薬薬剤種類数が「１～２種類・３～４種類・５種類・６種類・７種類以上」のいずれかに該当する利用者 ※「薬品コード」を基に「薬価基準収載品目リスト」から「品名」を特定し、該当者毎の「品名」の重複を除いた数を内服薬薬剤種類数としてカウント	内服薬薬剤種類数が「１～２種類・３～４種類・５種類・６種類・７種類以上」の各区分の該当者数÷対象者数 ※本指標では、「割合」の他、「平均」「中央値」も表示している

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （２）栄養マネジメント強化加算・栄養アセスメント加算

（事業所フィードバック）

（2023年3月31日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（２）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
要介護度	要介護度	本項目にデータが登録されている、かつ要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～要介護5の各区分の該当者数÷対象者数
低栄養状態のリスクレベル	リスクレベル	本項目にデータが登録されている利用者	リスクレベルが「低・中・高」のいずれかに該当する利用者	リスクレベルが低・中・高の各区分の該当者数÷対象者数
低栄養状態のリスクレベルが「中」以上の利用者の割合	リスクレベル	本項目にデータが登録されている利用者	リスクレベルが「中」もしくは「高」の利用者	該当者数÷対象者数
3%以上の体重減少（/1ヶ月）が「有り」の利用者の割合	3%以上の体重減少（kg/1ヶ月）_有無	本項目にデータが登録されている利用者	3%以上の体重減少（kg/1ヶ月）が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
3%以上の体重減少（/3ヶ月）が「有り」の利用者の割合	3%以上の体重減少（kg/3ヶ月）	本項目にデータが登録されている利用者	3%以上の体重減少（kg/3ヶ月）が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
3%以上の体重減少（/6ヶ月）が「有り」の利用者の割合	3%以上の体重減少（kg/6ヶ月）_有無	本項目にデータが登録されている利用者	3%以上の体重減少（kg/6ヶ月）が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数

（２）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
「褥瘡」が「有り」の利用者の割合（低栄養状態のリスクレベル：高）	リスクレベル 褥瘡	リスクレベルが「高」かつ褥瘡の項目にデータが登録されている利用者	リスクレベルが「高」かつ褥瘡が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
「褥瘡」が「有り」の利用者の割合（低栄養状態のリスクレベル：中）	リスクレベル 褥瘡	リスクレベルが「中」かつ褥瘡の項目にデータが登録されている利用者	リスクレベルが「中」かつ褥瘡が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
「褥瘡」が「有り」の利用者の割合（低栄養状態のリスクレベル：低）	リスクレベル 褥瘡	リスクレベルが「低」かつ褥瘡の項目にデータが登録されている利用者	リスクレベルが「低」かつ褥瘡が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
本人の意欲が「まあよい」以上の利用者の割合	本人の意欲	本項目にデータが登録されている利用者	本人の意欲が「よい」または「まあよい」の利用者	該当者数÷対象者数
食欲・食事の満足感が「ややある」以上の利用者の割合	食欲・食事の満足感	本項目にデータが登録されている利用者	食欲・食事の満足感が「大いにある」または「ややある」の利用者	該当者数÷対象者数
食事に対する意欲が「ややある」以上の利用者の割合	食事に対する意識	本項目にデータが登録されている利用者	食事に対する意識が「大いにある」または「ややある」の利用者	該当者数÷対象者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （３）褥瘡マネジメント加算・褥瘡対策指導管理

（事業所フィードバック）

（2023年3月31日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（３）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
褥瘡が「有り」の利用者の割合	褥瘡の有無（現在）	本項目にデータが登録されている利用者	褥瘡が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ①入浴	入浴	本項目にデータが登録されている利用者	入浴を「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ②食事摂取	食事摂取	食事摂取が「対象外」でない、かつ本項目にデータが登録されている利用者	食事摂取を「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ③更衣（上衣）	更衣（上衣）	本項目にデータが登録されている利用者	更衣（上衣）を「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ④更衣（下衣）	更衣（下衣）	本項目にデータが登録されている利用者	更衣（下衣）を「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑤寝返り	寝返り	本項目にデータが登録されている利用者	寝返りを「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑥座位の保持	座位の保持	本項目にデータが登録されている利用者	座位の保持を「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数

（３）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
危険因子の該当状況 ⑦座位での乗り移り	座位での乗り移り	本項目にデータが登録されている利用者	座位での乗り移りを「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑧立位の保持	立位の保持	本項目にデータが登録されている利用者	立位の保持を「自分で行っていない」利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑨尿失禁	尿失禁	尿失禁が「対象外」でない、かつ本項目にデータが登録されている利用者	尿失禁が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑩便失禁	便失禁	便失禁が「対象外」でない、かつ本項目にデータが登録されている利用者	便失禁が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑪バルーンカテーテルの使用	バルーンカテーテルの使用	本項目にデータが登録されている利用者	バルーンカテーテルの使用が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数
危険因子の該当状況 ⑫過去３か月以内に褥瘡の既往があるか	過去３か月以内に褥瘡の既往があるか	本項目にデータが登録されている利用者	過去３か月以内に褥瘡の既往が「有り」の利用者	該当者数÷対象者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （４）個別機能訓練加算（Ⅱ）

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（４）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
性別人数（要介護度）	要介護度 （生活機能チェック情報） 利用者性別 （利用者情報）	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ性別が男性・女性のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
年齢階級別人数（要介護度）	要介護度 （生活機能チェック情報） 利用者生年月日 （利用者情報）	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者 ※年齢は「作成日」時点で算出	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ年齢が40歳～64歳、65歳～74歳、75歳～84歳、85歳以上のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（４）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
ADLスコア別人数 （要介護度）	要介護度 食事の「レベル」 椅子とベッド間の移乗の「レベル」 整容の「レベル」 トイレ動作の「レベル」 入浴の「レベル」 平地歩行の「レベル」 階段昇降の「レベル」 更衣の「レベル」 排便コントロールの「レベル」 排尿コントロールの「レベル」	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつADL合計点が０点～19点、20点～39点、40点～59点、60点～84点、85点～100点のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
プログラム内容別人数 （要介護度）	要介護度 （生活機能チェック情報） プログラム内容①	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ支援コードのいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
頻度 （個別機能訓練の頻度）	要介護度 （生活機能チェック情報） 頻度①	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ頻度が１～７回／週のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（４）フィードバック票の集計に用いている項目③

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
活動（ADL）の推移	食事の「レベル」 椅子とベッド間の移乗の「レベル」 整容の「レベル」 トイレ動作の「レベル」 入浴の「レベル」 平地歩行の「レベル」 階段昇降の「レベル」 更衣の「レベル」 排便コントロールの「レベル」 排尿コントロールの「レベル」	全てのADL項目にデータが登録されている利用者	ー	ADLの合計点÷対象者数 ※本指標では、「平均」を表示している
食事	食事の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
椅子とベッド間の移乗	椅子とベッド間の移乗の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「監視下」「座れるが移れない」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
整容	整容の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
トイレ動作	トイレ動作の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（４）フィードバック票の集計に用いている項目④

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
入浴	入浴の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
平地歩行	平地歩行の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「歩行器等」「車椅子操作が可能」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
階段昇降	階段昇降の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
更衣	更衣の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
排便コントロール	排便コントロールの「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
排尿コントロール	排尿コントロールの「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（４）フィードバック票の集計に用いている項目⑤

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
調理	調理の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
洗濯	洗濯の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
掃除	掃除の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
寝返り	寝返りの「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
起き上がり	起き上がりの「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
座位	座位の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
立ち上がり	立ち上がりの「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
立位	立位の「レベル」	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （５）ADL維持等加算

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（５）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
活動（ADL）の推移	食事 椅子とベッド間の移乗 整容 トイレ動作 入浴 平地歩行 階段昇降 更衣 排便コントロール 排尿コントロール	全てのADL項目にデータが登録されている利用者	ー	ADLの合計点÷対象者数 ※本指標では、「平均」を表示している
食事	食事	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
椅子とベッド間の移乗	椅子とベッド間の移乗	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「監視下」「座れるが移れない」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
整容	整容	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
トイレ動作	トイレ動作	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（５）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
入浴	入浴	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
平地歩行	平地歩行	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「歩行器等」「車椅子操作が可能」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
階段昇降	階段昇降	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
更衣	更衣	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
排便コントロール	排便コントロール	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
排尿コントロール	排尿コントロール	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （６）リハビリテーションマネジメント加算等

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（６）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
性別人数（要介護度）	要介護度 利用者性別 （利用者情報）	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ性別が男性・女性のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
年齢階級別人数（要介護度）	要介護度 利用者生年月日 （利用者情報）	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者 ※年齢は「計画作成日」時点で算出	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ年齢が40歳～64歳、65歳～74歳、75歳～84歳、85歳以上のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
機能障害別人数（要介護度）	要介護度 筋力低下_現在の状況 麻痺_現在の状況 感覚機能障害_現在の状況 関節可動域制限_現在の状況 摂食嚥下障害_現在の状況 失語症・構音障害_現在の状況 見当識障害_現在の状況 記憶障害_現在の状況 高次脳機能障害_現在の状況 栄養障害_現在の状況 褥瘡_現在の状況 疼痛_現在の状況 精神行動障害（BPSD）_現在の状況	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ機能障害のいずれかが「有り」に該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目③

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
機能障害別人数（男女）	利用者性別（利用者情報） 筋力低下_現在の状況 麻痺_現在の状況 感覚機能障害_現在の状況 関節可動域制限_現在の状況 摂食嚥下障害_現在の状況 失語症・構音障害_現在の状況 見当識障害_現在の状況 記憶障害_現在の状況 高次脳機能障害_現在の状況 栄養障害_現在の状況 褥瘡_現在の状況 疼痛_現在の状況 精神行動障害（BPSD）_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	性別が男性、女性のいずれかに該当する、かつ機能障害のいずれかが「有り」に該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目④

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
ADLスコア別人数 （要介護度）	要介護度 食事_現在の状況 イスとベッド間の移乗_現在の状況 整容_現在の状況 トイレ動作_現在の状況 入浴_現在の状況 平地歩行_現在の状況 階段昇降_現在の状況 更衣_現在の状況 排便コントロール_現在の状況 排尿コントロール_現在の状況	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつADL合計点が０点～19点、20点～39点、40点～59点、60点～84点、85点～100点のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑤

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
IADLスコア別人数 （要介護度）	要介護度 食事の用意_現状 食事の片付け_現状 洗濯_現状 掃除や整頓_現状 力仕事_現状 買物_現状 外出_現状 屋外歩行_現状 趣味_現状 交通手段の利用_現状 旅行_現状 庭仕事_現状 家や車の手入れ_現状 読書_現状 仕事_現状	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつIADL合計点が０点～9点、10点～19点、20点～29点、30点～45点のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑥

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
具体的支援内容別人数 （要介護度）	要介護度 サービス1_リハコード01 サービス1_リハコード02 サービス1_リハコード03 サービス1_リハコード04 サービス1_リハコード05 サービス1_リハコード06	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ支援コードのいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
頻度 （リハの提供頻度）	要介護度 サービス1_通所リハ頻度・回数（週）	本項目にデータが登録されている、かつ要介護度が要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する利用者	要支援1・2、要介護1～5のいずれかに該当する、かつ頻度が１～７回／週のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑦

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
活動（ADL）の推移	合計点_現在の状況 食事_現在の状況 イスとベッド間の移乗_現在の状況 整容_現在の状況 トイレ動作_現在の状況 入浴_現在の状況 平地歩行_現在の状況 階段昇降_現在の状況 更衣_現在の状況 排便コントロール_現在の状況 排尿コントロール_現在の状況	全てのADL項目にデータが登録されている利用者	ー	ADLの合計点÷該当者数 ※本指標では、「平均」を表示している
食事	食事_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
椅子とベッド間の移乗	椅子とベッド間の移乗_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「監視下」「座れるが移れない」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
整容	整容_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
トイレ動作	トイレ動作_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑧

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
入浴	入浴_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
平地歩行	平地歩行_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「歩行器等」「車椅子操作が可能」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
階段昇降	階段昇降_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
更衣	更衣_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
排便コントロール	排便コントロール_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
排尿コントロール	排尿コントロール_現在の状況	本項目にデータが登録されている利用者	「自立」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑨

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
活動（IADL）の推移	合計点数_現状 食事の用意_現状 食事の片付け_現状 洗濯_現状 掃除や整頓_現状 力仕事_現状 買物_現状 外出_現状 屋外歩行_現状 趣味_現状 交通手段の利用_現状 旅行_現状 庭仕事_現状 家や車の手入れ_現状 読書_現状 仕事_現状	全てのIADL項目にデータが登録されている利用者	ー	IADLの合計点÷該当者数 ※本指標では、「平均」を表示している
食事の用意	食事の用意_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１～２回」「週に３回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
食事の片づけ	食事の片づけ_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１～２回」「週に３回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
洗濯	洗濯_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑩

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
掃除や整頓	掃除や整頓_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
力仕事	力仕事_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
買物	買物_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
外出	外出_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
屋外歩行	屋外歩行_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
趣味	趣味_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
交通手段の利用	交通手段の利用_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（６）フィードバック票の集計に用いている項目⑪

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
旅行	旅行_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「まれにしている」「週に１回未満」「週に１回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
庭仕事	庭仕事_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「時々」「定期的にしている」「植替等もしている」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
家や車の手入れ	家や車の手入れ_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「電球の取替、ねじ止めなど」「ペンキ塗り、模様替え、洗車」「家の修理、車の整備」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
読書	読書_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「読んでいない」「まれに」「月１回程」「月２回以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
仕事	仕事_現状	本項目にデータが登録されている利用者	「していない」「週１～９時間」「週10～29時間」「週30時間以上」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （７）排せつ支援加算

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

「ポータブルトイレを使用していない利用者の割合」について

○ 「ポータブルトイレを使用していない利用者の割合」の値が６か月前と比較して大きくなった場合、「状態が良い方向へ変化した可能性」を示す青色の矢印が表示されます。また、「全国の同じサービスの施設・事業所との比較」では「状態が良い可能性」を示す青色の区分に自事業所・施設の「〇」が表示されます。

○ ただし、値が大きくなった要因として、自立した（改善）場合と、おむつを使用するようになった（悪化）場合の両者が考えられます。そのため、「数値が大きいほど状態が良い」とは言い切れない点に注意が必要です。

○ 利用者の状況や、対象期間中に実施した取組、利用者毎の状況（入院があった、他のサービスを利用していた等）など、様々な要因が関連するため、自事業所・施設の状況と合わせて数値の解釈を行ってください。

（７）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
排尿の状態	排尿の状態の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「介助されていない」「見守り等」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
排尿に介助が必要ない利用者の割合（介助されていない、見守り等の合計）	排尿の状態の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「介助されていない」「見守り等」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
排便の状態	排便の状態の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「介助されていない」「見守り等」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
排便に介助が必要ない利用者の割合（介助されていない、見守り等の合計）	排便の状態の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「介助されていない」「見守り等」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
おむつ使用の有無	おむつ使用の有無の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「なし」「あり（日中のみ）」「あり（夜間のみ）」「あり（終日）」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
おむつを使用していない利用者の割合	おむつ使用の有無の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「なし」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
ポータブルトイレ使用の有無	ポータブルトイレ使用の有無の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「なし」「あり（日中のみ）」「あり（夜間のみ）」「あり（終日）」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
ポータブルトイレを使用していない利用者の割合	ポータブルトイレ使用の有無の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者	「なし」に該当する利用者	該当者数÷対象者数

（７）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
6か月前に排尿の状態が全介助もしくは一部介助であった利用者のうち、排尿が見守り等もしくは介助されていない利用者の割合	排尿の状態の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者のうち、以下を満たす利用者 ＜直近＞ ・６か月前の排尿の状態の「評価時」が「全介助」「一部介助」のいずれかに該当する利用者 ＜６か月前＞ ・12か月前の排尿の状態の「評価時」が「全介助」「一部介助」のいずれかに該当する利用者	排尿の状態の「評価時」が「介助されていない」「見守り等」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
6か月前に排便の状態が全介助もしくは一部介助であった利用者のうち、排便が見守り等もしくは介助されていない利用者の割合	排便の状態の「評価時」	本項目にデータが登録されている利用者のうち、以下を満たす利用者 ＜直近＞ ・６か月前の排便の状態の「評価時」が「全介助」「一部介助」のいずれかに該当する利用者 ＜６か月前＞ ・12か月前の排便の状態の「評価時」が「全介助」「一部介助」のいずれかに該当する利用者	排便の状態の「評価時」が「介助されていない」「見守り等」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （８）自立支援促進加算

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（８）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
廃用性機能障害に対する自立支援の取組による機能回復・重度化防止の効果	機能回復・重度化防止の見通し	本項目にデータが登録されている利用者	「期待できる」「期待できない」「不明」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
自立支援の取組による機能回復・重度化防止の効果が期待できる利用者のうち訓練を受けている割合	機能回復・重度化防止の見通し リハビリ専門職による訓練 看護・介護職による訓練 その他職種	機能回復・重度化防止の見通しが「期待できる」に該当する利用者	機能回復・重度化防止の見通しが「期待できる」に該当する利用者のうち、リハビリ専門職による訓練、看護・介護職による訓練、その他職種のいずれかが「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
尊厳の保持と自立支援のために必要な支援計画の該当数	尊厳の保持に資する取組 本人を尊重する個別ケア 寝たきり防止に資する取組 自立した生活を支える取組	本項目にデータ登録されている利用者	各項目が「有り」に該当する数が０～４つのうちいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
医学的観点からの留意事項が「有り」の割合	血圧 摂食 嚥下 移動 運動	本項目にデータ登録されている利用者	各項目が「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
離床が「有り」の利用者の割合	離床	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
１日あたりの離床時間（障害高齢者の日常生活自立度別）	離床_1日あたり（時間） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１日あたりの離床時間が３時間未満、３時間以上６時間未満、６時間以上10時間未満、10時間以上のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
座位保持が「有り」の利用者の割合	座位保持	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
１日あたりの座位保持時間（障害高齢者の日常生活自立度別）	座位保持_1日あたり（時間） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１日あたりの座位保持時間が３時間未満、３時間以上６時間未満、６時間以上10時間未満、10時間以上のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目③

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
立ち上がりが「有り」の利用者の割合	立ち上がり	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
1日あたりの立ち上がり回数（障害高齢者の日常生活自立度別）	立ち上がり_1日あたり（回） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１日あたりの立ち上がり回数が10回以下／日、11回以上／日のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
食事時間や嗜好への対応が「有り」の利用者の割合	食事時間や嗜好への対応	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
「食事」各項目の人数（介助方法別）	食事 居室外（普通の椅子） 居室外（車椅子） ベッドサイド ベッド上 その他	食事にデータが登録されている、かつ居室外（普通の椅子）、居室外（車椅子）、ベッドサイド、ベッド上、その他のいずれかが「有り」に該当する利用者	食事が「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する、かつ居室外（普通の椅子）、居室外（車椅子）、ベッドサイド、ベッド上、その他のいずれかが「有り」に該当する利用者	各区分の該当者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目④

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
おむつ利用者における個人の排泄リズムへの対応が「有り」の利用者の割合	排せつ（日中）―おむつ 排せつ（日中）―個人の排泄リズムへの対応	排せつ（日中）―おむつが「有り」に該当する利用者	排せつ（日中）―おむつが「有り」に該当する、かつ排せつ（日中）―個人の排泄リズムへの対応が「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
「排せつ（日中）」各項目の人数（介助方法別）	排せつ（日中） 排せつ（日中）―居室外のトイレ 排せつ（日中）―居室内のトイレ 排せつ（日中）―ポータブル 排せつ（日中）―おむつ 排せつ（日中）―その他	排せつ（日中）にデータが登録されている、かつ排せつ（日中）―居室外のトイレ、排せつ（日中）―居室内のトイレ、排せつ（日中）―ポータブル、排せつ（日中）―おむつ、排せつ（日中）―その他のいずれかが「有り」に該当する利用者	排せつ（日中）が「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する、かつ排せつ（日中）―居室外のトイレ、排せつ（日中）―居室内のトイレ、排せつ（日中）―ポータブル、排せつ（日中）―おむつ、排せつ（日中）―その他のいずれかが「有り」に該当する利用者	各区分の該当者数
おむつ利用者における個人の排泄リズムへの対応が「有り」の利用者の割合	排せつ（夜間）―おむつ 排せつ（夜間）―個人の排泄リズムへの対応	排せつ（夜間）―おむつが「有り」に該当する利用者	排せつ（夜間）―おむつが「有り」に該当する、かつ排せつ（夜間）―個人の排泄リズムへの対応が「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
「排せつ（夜間）」各項目の人数（介助方法別）	排せつ（夜間） 排せつ（夜間）―居室外のトイレ 排せつ（夜間）―居室内のトイレ 排せつ（夜間）―ポータブル 排せつ（夜間）―おむつ 排せつ（夜間）―その他	排せつ（夜間）にデータが登録されている、かつ排せつ（夜間）―居室外のトイレ、排せつ（夜間）―居室内のトイレ、排せつ（夜間）―ポータブル、排せつ（夜間）―おむつ、排せつ（夜間）―その他のいずれかが「有り」に該当する利用者	排せつ（夜間）が「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する、かつ排せつ（夜間）―居室外のトイレ、排せつ（夜間）―居室内のトイレ、排せつ（夜間）―ポータブル、排せつ（夜間）―おむつ、排せつ（夜間）―その他のいずれかが「有り」に該当する利用者	各区分の該当者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目⑤

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
機械浴槽を使用する利用者におけるマンツーマン入浴ケアが「有り」の利用者の割合	機械浴槽 マンツーマン入浴ケア	機械浴槽が「有り」に該当する利用者	機械浴槽が「有り」に該当する、かつマンツーマン入浴ケアが「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
「入浴」各項目の人数（介助方法別）	入浴 大浴槽 個人浴槽 機械浴槽 清拭	入浴にデータが登録されている、かつ大浴槽、個人浴槽、機械浴槽、清拭のいずれかが「有り」に該当する利用者	入浴が「自立」「見守り」「一部介助」「全介助」のいずれかに該当する、かつ大浴槽、個人浴槽、機械浴槽、清拭のいずれかが「有り」に該当する利用者	各区分の該当者数
本人の希望の確認の回数	本人の希望の確認_１月あたり（回）	本項目にデータが登録されている利用者	本人の希望の確認の回数が「０回／月」「１～３回／月」「４～29回／月」「30回以上／月」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
外出の回数	外出_１週間あたり（回）	本項目にデータが登録されている利用者	外出の回数が「０回／週」「１～２回／週」「３～７回／週」「８回以上／週」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
居室以外における滞在の時間	居室以外（食堂・デイルームなど）における滞在_１日あたり（時間）	本項目にデータが登録されている利用者	居室以外（食堂・デイルームなど）における滞在の時間が「０時間／日」「１～４時間／日」「５～８時間／日」「９時間以上／日」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目⑥

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
趣味・アクティビティ・役割活動の回数	趣味・アクティビティ・役割活動_１週間あたり（回）	本項目にデータが登録されている利用者	趣味・アクティビティ・役割活動の回数が「０回／週」「１～６回／週」「７回以上／週」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
職員の居室訪問の回数	職員の居室訪問_１日あたり（回）	本項目にデータが登録されている利用者	職員の居室訪問の回数が「０～10回／日」「11回以上／日」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
職員との会話・声かけの回数	職員との会話・声かけ_１日あたり（回）	本項目にデータが登録されている利用者	職員との会話・声かけの回数が「０～12回／日」「13回以上／日」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
着替えの回数	着替えの回数_１週間あたり（回）	本項目にデータが登録されている利用者	着替えの回数が「０回／週」「１～２回／週」「３～７回／週」「８回以上／週」のいずれかに該当する利用者	該当者数÷対象者数
１週間あたりの外出の回数（障害高齢者の日常生活自立度別）	外出_１週間あたり（回） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１週間あたりの外出の回数が「０回／週」「１～２回／週」「３～７回／週」「８回以上／週」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目⑦

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
1日あたりの居室以外における滞在の時間（障害高齢者の日常生活自立度別）	居室以外（食堂・デイルームなど）における滞在_1日あたり（時間） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１日あたりの居室以外における滞在の時間が「０時間／日」「１～４時間／日」「５～８時間／日」「９時間以上／日」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
1週間あたりの趣味・アクティビティ・役割活動の回数（障害高齢者の日常生活自立度別）	趣味・アクティビティ・役割活動_1週間あたり（回） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１週間あたりの趣味・アクティビティ・役割活動の回数が「０回／週」「１～６回／週」「７回以上／週」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数
1週間あたりの着替えの回数（障害高齢者の日常生活自立度別）	着替えの回数_1週間あたり（回） 障害高齢者の日常生活自立度(寝たきり度)	本項目にデータが登録されている利用者	障害高齢者の日常生活自立度が自立、J1、J2、A1、A2、B1、B2、C1、C2のいずれかに該当する、かつ１週間あたりの着替えの回数が「０回／週」「１～２回／週」「３～７回／週」「８回以上／週」のいずれかに該当する利用者	各区分の該当者数

（８）フィードバック票の集計に用いている項目⑧

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
居場所づくりの取組が「有り」の利用者の割合	居場所づくりの取組	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
リハビリ専門職による訓練が「有り」の利用者の割合	リハビリ専門職による訓練	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
看護・介護職による訓練が「有り」の利用者の割合	看護・介護による訓練	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
その他職種による訓練が「有り」の利用者の場合	その他職種	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （９）かかりつけ医連携薬剤調整加算・薬剤管理指導

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（９）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

「増減」の矢印について

○　過去３か月間に退所した利用者の入所時・退所時の薬剤の種類数の「増減」欄に表示される矢印は、それぞれ次の状態を示しています。

↓：入所時と比較して、退所時の薬剤の種類数が減少した

↑：入所時と比較して、退所時の薬剤の種類数が増加した

→：入所時と退所時で、薬剤の種類数が同一

表の枠組みについて

○　過去３か月間に退所した利用者の入所時・退所時の薬剤の種類数の表は、予め100行分が用意されています。

入所時・退所時のデータについて

○　入所時のデータは、「入所時情報」＝「該当有り」かつ最も古い履歴のデータを対象としています。ただし、「入所時情報」＝「該当有り」のデータが存在しない場合には、「退所時情報」≠「該当有り」かつ最も古い履歴のデータを入所時の情報とみなしています。

○　退所時のデータは、「退所時情報」＝「該当有り」かつ最も新しい履歴のデータを対象としています。

（９）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
入所時から退所時の薬剤種類数の増減 （直近３か月間で退所した利用者）	入所時情報 退所時情報 薬品コード	過去3か月間に退所時情報が「該当有り」に該当するデータが登録されている利用者	退所時の種類数ー入所時の種類数が「３剤以上減薬」「１・２剤減薬」「変化なし」「１・２剤増薬」「３剤以上増薬」のいずれかに該当する利用者 ※「薬品コード」を基に「薬価基準収載品目リスト」から「品名」を特定し、該当者毎の「品名」の重複を除いた数を内服薬薬剤種類数としてカウント	該当者数÷対象者数
過去３か月間に退所した利用者の入所時・退所時の薬剤の種類数	入所時情報 退所時情報 薬品コード	過去3か月間に退所時情報が「該当有り」に該当するデータが登録されている利用者	ー	利用者毎に入所時・退所時の薬剤種類数を表示

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （１０）口腔衛生管理加算（Ⅱ）

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（１０）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

「全国の同じサービスの施設・事業所との比較」について

○ 口腔衛生状態、口腔機能の状態、歯の問題、義歯の問題、歯周病・口腔粘膜疾患（潰瘍等）の各「全国の同じサービスの施設・事業所との比較」は「直近」のデータのみが用いられています。

（１０）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
歯の汚れ	歯の汚れ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
義歯の汚れ	義歯の汚れ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
舌苔	舌苔	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
口臭	口臭	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
食べこぼし	食べこぼし	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
舌の動きが悪い	舌の動きが悪い	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
むせ	むせ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
痰がらみ	痰がらみ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
口腔乾燥	口腔乾燥	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数

（１０）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
う蝕	う蝕	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
歯の破折	歯の破折	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
修復物脱離	修復物脱離	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
不適合	不適合	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
破損	破損	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
歯周病	歯周病	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
口腔粘膜疾患（潰瘍等）	口腔粘膜疾患（潰瘍等）	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数

Ministry of Health, Labour and Welfare of Japan

- （１１）口腔機能向上加算（Ⅱ）

（事業所フィードバック）

（2023年6月30日提供開始）

ひと、くらし、みらいのために
厚生労働省
Ministry of Health, Labour and Welfare

（１１）フィードバック票の集計結果について特に留意が必要な項目

「全国の同じサービスの施設・事業所との比較」について

○ 口腔衛生状態、口腔機能の状態、特記事項の各「全国の同じサービスの施設・事業所との比較」は「直近」のデータのみが用いられています。

「スクリーニング、アセスメント、モニタリング」の入力データについて

○ 口腔機能向上加算のフィードバック票の各項目は、「スクリーニング、アセスメント、モニタリング」の各項目に入力されたデータを使用しています。「スクリーニング、アセスメント、モニタリング」の各項目は最大で３回目まで入力できるようになっていますが、１回目として入力されたデータのみが集計の対象となっています。

（１１）フィードバック票の集計に用いている項目①

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
口臭	口臭	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
歯の汚れ	歯の汚れ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
義歯の汚れ	義歯の汚れ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
舌苔	舌苔	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
食べこぼし	食べこぼし	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
舌の動きが悪い	舌の動きが悪い	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
むせ	むせ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
痰がらみ	痰がらみ	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
口腔乾燥	口腔乾燥	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数

（１１）フィードバック票の集計に用いている項目②

指標名称	使用している項目	条件等		
		対象者	該当者	計算方法
歯、義歯、歯周病、口腔粘膜の疾患の可能性	歯（う蝕、修復物脱離等）、義歯（義歯不適合等）、歯周病、口腔粘膜（潰瘍等）の疾患の可能性	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
音声・言語機能に関する疾患の可能性	音声・言語機能に関する疾患の可能性	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数
その他の疾患の可能性	その他	本項目にデータが登録されている利用者	「有り」に該当する利用者	該当者数÷対象者数